

しあわせ南流

南流山地区社会福祉協議会
 広報部会事務局
 会長 市川 誠
 南流山 8-6-1-1-705
 TEL 7140-7152

地区社協の敬老行事

『しあわせ南流』(第80号)でお伝えしたように、新型コロナウイルス感染症への対応で、平成12年から開催してきた南流山小学校区の70歳以上の方をお招きして南流山センターで開催の『いきいきシニアの会』を令和2年、3年に続いて令和4年も開催中止しました。そして南流山小学校区の70歳以上の2,104名の方へ連絡書面、地域の独居高齢者等の見守り活動を行なう「南流山ひまわり会」への利用申込書、南部地域包括支援センターの紹介書面を自治会やボランティアの皆様のご協力で配布しました。配布先は流山市健康福祉部高齢者支援課でお借りした名簿に対応しますが、当地区社協のチェックが不十分でお名前の転記ミスが一部ありました。失礼をお詫びいたします。

白寿(誕生日が大正11年9月2日~12年9月1日以内の方)、米寿(同昭和8年9月2日~9年9月1日)、喜寿(同昭和19年9月2日~20年9月1日)に該当する153名の皆様へささやかですが、お祝い品を自治会等の皆様のご協力でお届けしました。

「特殊詐欺」にご注意!

千葉県警察のWebサイト「電話 de 詐欺」*より令和4年8月現在、892件の特殊詐欺の被害(表1は抜粋)があり、昨年と比して170件増加、そして被害者は80歳以上が468件、70歳代が259件、60歳代が148件でそれらの合計は全体の約98%となります(*:「電話 de 詐欺」は2015年、「特殊詐欺」に千葉県がつけた名称)。本記事作成者は流山警察署を騙る女から「預金通帳を預かっている」という電話を受けたことがあり、多くの「特殊詐欺」の試みがあることを実感しています。

特殊詐欺の被害を防ぐには「電話でお金や個人情報に関する話がでたら電話を切る」、「留守番電話を導入して常時「留守」に設定する」等があります。「在宅時は電話を受けないと失礼になる」と考える必要はなく、「被害防止のため」と理解いただけます。「留守」に設定して電話機から聞こえる留守録の内容を聞いてから受話器をとって話すこともできます。NTT 東日本の加入電話を使用の場合、オプションの「ナンバーディスプレイ」(440円/月)の利用で相手の電話番号を表示できます。知っている電話番号なら安心して電話を受けられ、電話番号が表示されない相手には心の準備ができます(契約時に「通常非通知」とした電話番号を相手に伝えるには「186」と押してから相手の電話番号を押します)。

表1 千葉県警の被害の認知件数(令和4年8月末)

特殊詐欺	詐欺の手法
オレオレ詐欺 (319件)	息子や孫になりすました犯人から電話があり、仕事に関するトラブルなどを口実に、お金を要求する詐欺です。
預貯金詐欺 (201件)	県や市区町村などの自治体や税務署の職員などと名乗り、医療費などの払い戻しがあるからと、キャッシュカードの確認や取替の必要があるなどの口実で自宅を訪れ、キャッシュカードをだまし取る詐欺です。
還付金詐欺 (183件)	自治体、税務署、年金事務所の職員などと名乗り、医療費・保険料の過払い金や、一部未払いの年金があるなど、お金を受け取れるという内容の電話をかけてきます。被害者が犯人の指示通りにATMを操作すると、実際には犯人側の口座にお金が振り込まれるという詐欺です。
キャッシュカード詐欺盗 (162件)	警察官などと偽って電話をかけ「キャッシュカード(銀行口座)が不正に利用されている」「預金を保護する手続きをする」などとして、嘘の手続きを説明した上で、キャッシュカードをすり替えるなどして盗み取る手口です。

流山市安心メールの限界

流山市安心メールをお使いの方も多いと思います。「災害・火災」の情報は参考となりますが、流山警察署から提供の「防犯」の「犯罪発生状況」(例:「〇〇において詐欺電話発生中」(〇〇は地域名))は、詐欺電話に気付いて電話を切られた方が「他の方が被害に遭わないように」と警察署へ連絡し、警察署員が調書をとった上、報じるものでメール発出までに時間遅れがあり、犯罪行為中の輩が安心メールを読んで「移動しよう」にもなります。本記事作成者に「不用品買取」とする不審電話が時々あり、すぐ電話を切りますが、「被害に遭っていないから」と警察署へは連絡しないため、安心メールには反映されません。そして電子メールやSNS(交流サイト)をPCやスマートフォンで利用の方も多いと思いますが、それらでの犯罪行為は流山市安心メールに反映されません。

「流山市安心メールで報じられていないから」と考えるのは禁物で、「自分の身は自分で守らなければいけない」時代であることをご理解ください。

フィッシング詐欺にご注意！

総務省が公開の「国民のためのサイバーセキュリティサイト」が今年5月27日に全面刷新され、その中で「インターネットの安全な歩き方」が紹介されています。

フィッシング詐欺は、実在の金融機関（銀行やクレジットカード会社）、ショッピングサイトなどを装った電子メールを送付し、これらのホームページとそっくりの偽のサイトに誘導して、住所、氏名、銀行口座番号、クレジットカード番号などの重要な情報を入力させて詐取する行為のことを言います（総務省）。銀行やクレジットカード会社がメールでこれらの情報を確認することはありません。

一般社団法人日本クレジット協会の「怪しいメールを受け取ったら」のWebサイトで「心当たりのないメールはむやみに開かない」、「メール内のURLはクリックしない」などの対策が紹介されています。メール内のURLをクリックしないと表示されたURLアドレスと全く異なる詐欺サイトのURLアドレスが裏に隠されているためです（どうしても確認が必要な場合は、正しいURLを文字で直接入力してください）。同サイトで「フィッシング対策5カ条」も紹介されています。

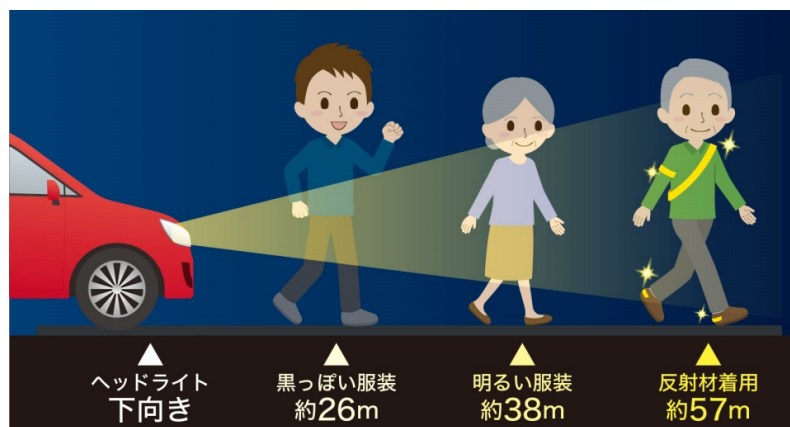
皆さんのお使いのスマートフォンのSMS（ショートメッセージサービス/ショートメール；電話番号を宛先にしてiPhoneやAndroidの標準アプリ「メッセージ」から短い文章を送信・受信できるサービス）などのメッセージ機能からフィッシングサイトに誘導される手口が増えています。SMSは発信者が電話番号でしかわからないため、知らない電話番号の場合、本文に書かれた送信者名と考えることとなります。しかし、送信者名を偽った「なりすましメール（詐欺・迷惑メール）」があります。本記事作成者にも宅配業者を騙った「ご本人様不在の為お荷物を持ち帰りました。ご確認ください。」とするWebサイトへのリンクアドレスが書かれたSMSが届いたことが数度ありました。無論、「フィッシング詐欺」と判断してそのSMSは無視しました。他に携帯電話会社、通販サイトを装ったものもあります。

夜間の外出を少しでも安全に

（公財）交通事故総合分析センターの「第19回研究発表会」（平成28年）の「高齢者の道路横断中の事故」で平成27年度の当事者年齢層毎の状態別死者数で歩行中が1,486人（全体の40%）でそのうち、65歳以上が1,048人とその71%となることが示されています。そして日没前後から夜の午後5時台から8時台までの4時間に事故が集中し、高齢者死亡事故の46%を占めるとされます。

自動車の運転者が住宅街の道路などを走行する場合、最徐行運転することも重要ですが、歩行者も「今まで大

丈夫だったから」と考えず、外出時は自身を守ることにつながる、昼夜問わずに視認性の高い明るい色の服を着用し、外出が夕方や日の出前を含む夜間の時間帯に掛かるときは、反射材を身につける等の出来る限りの防衛策を取るようになってください。お子さんにもこのような衣服の着用、また、反射材を身につけさせてください。



夜間の歩行者の服装からドライバーの視認できた距離

江戸川堤防で子ども達の見守り

キックスケーターで元気よく遊んでいたお子さんが行方不明となり、江戸川で亡くなられたことが報じられました。「健康のため」として江戸川堤防を歩いたりしてきましたが、江戸川にはそのような危険もあることを改めて認識させられました。

江戸川堤防を健康維持のために歩かれる皆様、1人で江戸川近くで遊んでいるお子さんを見かけたら、見守っていただけますと幸いです。



捜索中の千葉県警のヘリコプター

ふれあいのつどい グラウンドゴルフ大会（後期）

グラウンドゴルフ大会（後期）を10月25日（火）に南流山中央公園で開催します。午前9時集合、9時30分スタート予定です。参加費100円で、クラブ等をお持ちでない方も道具をお貸しできますので事前にご連絡ください（連絡は前ページ上欄の会長へ）。なお、25日が雨天の場合は10月26日（水）の開催となります。